社会からの評価（抜粋）

ESGインデックスへの組み入れ

FTSE

- 「FTSE Blossom Japan Index」（3年連続）
- 「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」（2年連続）
- 「FTSE4GOOD Developed Index」（3年連続）
- 「FTSE4GOOD Japan Index」（3年連続）

FTSE4Good　FTSE Blossom Japan　FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

FTSE Russell（FTSE International LimitedとFrank Russell Companyの登録商標）はここに不二製油グループ本社株式会社が第三者調査の結果、FTSE4GOOD Index Series、FTSE Blossom Japan IndexおよびFTSE Blossom Japan Sector Relative Indexの組み入れの要件を満たし、本インデックスの構成銘柄となったことを証します。

MORNINGSTAR

- 「Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Indexes（GenDi J）」（初選出）

GenDi JはEquileapが提供するデータと評価手法を活用し、確立されたジェンダー・ダイバーシティ・ポリシーが企業文化として浸透している企業、および、ジェンダーに関係なく従業員に対し平等な機会を約束している企業に重点を置いています。スコア順に5つのグループに分類されており、当社はGenDi Jの最高段階であるGroup1に位置します。

S&P/JPX

- カーボン・エフィシェント指数（7年連続）

サステナブル調達

- 2023年3月　農林水産省主催 国内食品製造事業者の持続可能な原材料調達の優良企業表彰「農林水産大臣賞」受賞
- 2023年4月　RSPO Shared Responsibility Scorecard 満点評価

女性活躍、健康経営

- 厚生労働省「プラチナくるみん」認定
- ブラジルの「働きがいのある会社」全国ランキングに選出（ハラルド（ブラジル））
- 経済産業省および日本健康会議 健康経営優良法人2023大規模法人部門（ホワイト500）に認定

社会とのコミュニケーション

- 2023年1月　一般社団法人サステナビリティコミュニケーション協会主催 サステナビリティサイト・アワード2023「シルバー（優秀賞）」受賞
- 2023年2月　株式会社日本経済新聞社主催 日経統合報告書アワード* 「優秀賞」受賞（5年連続）
- 2023年6月　日興リサーチセンター株式会社主催「Integrated Report Award」ベストプラクティス賞

* 2021年より日経アニュアルリポートアウォードから改称

環境

CDP

- 投資家質問書2022 水セキュリティ・森林にて「Aリスト企業」、気候変動にて「A-」評価獲得
- CDP投資家質問書2022 サプライヤー・エンゲージメント・リーダーに選定
- Nikkei Asia、英フィナンシャル・タイムズ、独調査会社スタティスタ共同「アジア太平洋地域気候変動リーダー企業」調査にて上位200に選出（2年連続）

サステナブルな食資源の創造／健康と栄養

2022年10月　農林水産省および公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会主催 第23回民間部門農林水産研究開発功績者表彰「農林水産技術会議会長賞 民間企業部門」受賞
2023年 1月　株式会社日本経済新聞社主催 2022年日経優秀製品・サービス賞「最優秀賞」受賞
2023年 3月　公益社団法人日本農芸化学会関西支部主催 2021-22年度「支部技術賞」受賞

参画・賛同している主要な外部イニシアチブ

2004年 9月　持続可能なパーム油のための円卓会議（RSPO）
2012年 2月　世界カカオ財団（WCF）
2012年12月　グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン（GCNJ）
2013年　Global Shea Alliance（GSA）
2013年 1月　国連グローバル・コンパクト（UNGC）
2015年　Shea Network Ghana
2019年 5月　気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）
2019年10月　持続可能なパーム油ネットワーク（JaSPON）
2020年 4月　開発途上国におけるサステイナブル・カカオ・プラットフォーム
2020年 5月　責任ある大豆に関する円卓会議（RTRS）
2020年 5月　Science Based Targets initiative（SBTi）認証取得
2020年 6月　The Palm Oil Collaboration Group（POCG）
2021年 4月　企業と生物多様性イニシアティブ（JBIB）

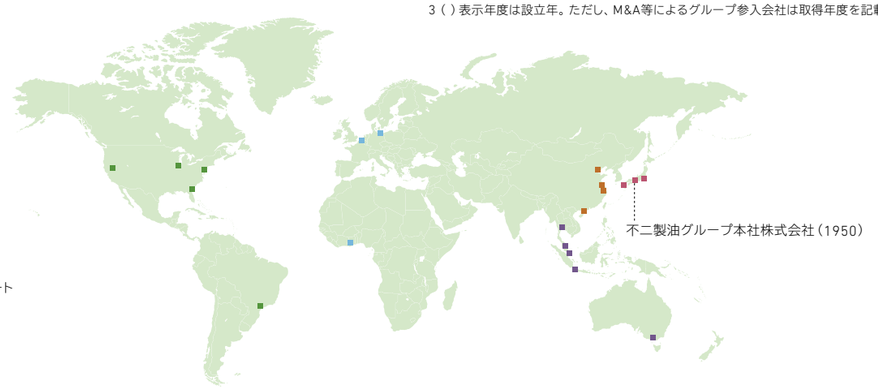
各評価やイニシアチブの詳細、その他の表彰などについてはサステナビリティレポート2023をご参照ください。
ステークホルダーエンゲージメント ⇨ https://www.fujioilholdings.com/sustainability/stakeholder_engagement/
社会からの評価 ⇨ https://www.fujioilholdings.com/sustainability/evaluation/

IR活動実績

IR実施イベント	2021年度実績	2022年度実績
アナリスト・機関投資家向け決算説明会	4回	4回
事業別説明会、施策見学会、社外取締役によるミーティング	8回	7回
取材		
役員取材	58件	50件
IR取材	152件	136件
うち、統合報告書のフィードバック面談（役員・IR）	19件	18件

主なグループ会社一覧（2023年7月1日現在）

注：1 連結子会社・持分法適用会社を記載
2 事業区分表記は会計セグメントに準ずる
3 ( ) 表示年度は設立年。ただし、M&A等によるグループ参入会社は取得年度を記載



植物性油脂
業務用チョコレート
乳化・発酵素材
大豆加工素材

日本

不二製油株式会社(2015)
株式会社阪南タンクターミナル（1972）
フジフレッシュフーズ株式会社（1973）
株式会社エフアンドエフ（1989）
株式会社フジサニーフーズ（1990）
不二つくばフーズ株式会社（2001）
不二神戸フーズ株式会社（2004）
千葉ベグオイルタンクターミナル株式会社（2005）
オーム乳業株式会社（2011）

米州

フジ スペシャリティーズ（1987）
フジオイル インターナショナル*1（2022）
フジ ベジタブル オイル（1987）
フジオイル ニューオリンズ（2018）
オイルシーズ インターナショナル*2（2022）
RITO Partnership*3（2022）
ブラマー チョコレート カンパニー（2018）
ハラルド（2015）

*1 フジ スペシャリティーズ80%、ITOCHU International Inc. 20%の所有比率にて設立
*2 2022年5月 ITOCHU International Inc. の現物出資により当社連結子会社化

東南アジア

フジオイル アジア（2003）
フジオイル（シンガポール）（1981）
ウッドランド サニーフーズ（1988）
パルマジュ エディブル オイル（1985）
フジ グローバル チョコレート(M)(2016)
ユニフジ（2017）
フレイアバディ インドタマ（1995）
ムシム マス-フジ（2010）
フジオイル（タイランド）（2010）
インダストリアル フード サービシズ(2018)

中国

不二（中国）投資有限公司（2015）
不二製油（張家港）有限公司（1995）
不二製油（張家港保税区）有限公司（1997）
不二製油（肇慶）有限公司（2017）
巴洛美巧克力製造（上海）有限公司*4（2018）
天津不二蛋白有限公司（2004）

欧州

フジオイル ヨーロッパ（1992）
フジ オイル ガーナ（2012）
フジ ブランデンブルク（2019）
クレオホールディングス（2021）

*3 オイルシーズ インターナショナル連結子会社化に伴う持分法適用会社化
*4 2020年に米州ブラマーから分離

「統合報告書2023」の発行にあたって

CFO（統合報告書 開示責任者）

前田 淳

2018年に初めて発行した「統合報告書2018」以来、統合報告書を通して資本市場との対話を深めてまいりました。特に、株主・投資家をはじめとするステークホルダーの声を経営課題の改善に活かすべく、統合報告書発行後には、各CxOによる投資家の皆様との対話や、取締役・執行役員などへのフィードバック共有、役員研修での協議などを行い、企業価値向上に取り組んでまいりました。

昨年度の「統合報告書2022」では、「人的資本に対する戦略」や「E（環境）やS（社会）の課題に対する取り組みと事業戦略との連動性」、「事業ポートフォリオマネジメント」について機関投資家の皆様から多くのご示唆をいただき、それらの観点に対して経営陣で議論を重ねてまいりました。

「統合報告書2023」が、株主・投資家をはじめとするステークホルダーの皆様にとって、中期経営計画「Reborn 2024」での進捗や課題認識、不二製油グループが目指す価値創造に対する当社理解の一助となれば幸いです。

なお、本報告書は、経済産業省の「価値協創ガイダンス2.0」やIFRS財団が提唱する「国際統合報告フレームワーク」を参照し、その方針に沿って作成しました。当社グループが現在認識している短中長期の価値創造に影響を与え得る全ての重要事項が、統合思考によって記載されていることが2023年8月25日の取締役会において確認、承認されました。本報告書が、経営者の視点に基づき、透明性と誠実性に留意し作成されていることをここに表明します。

統合報告書制作フロー

制作主管：財務・IRグループ　　連携：経営企画グループ・サステナビリティ推進グループ

統合報告書2023方針 経営会議・取締役会承認 → 各CxO、各部門との編集会議 → 制作：各執行役員・各担当者（約100人が関与） → 各セクション承認 → 統合報告書2023発行 経営会議・取締役会承認

統合報告書フィードバック報告役員研修　投資家フィードバック　投資家フィードバック

IRチームメンバー

会社概要（2023年3月31日現在）

会社名

不二製油グループ本社株式会社

本社事務所

大阪市北区中之島3丁目6番32号 ダイビル本館

注：本店所在地（登記上）：大阪府泉佐野市住吉町1番地

設立

1950年（昭和25年）10月9日

資本金

13,208百万円

代表者

代表取締役社長（CEO）酒井 幹夫

連結従業員数

5,799名

子会社・関連会社

連結子会社 39社

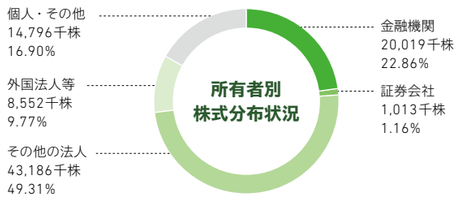
非連結子会社および関連会社 10社

株式の状況（2023年3月31日現在）

発行可能株式総数：　357,324,000株

発行済株式の総数：　87,569,383株

株主数：　34,782名



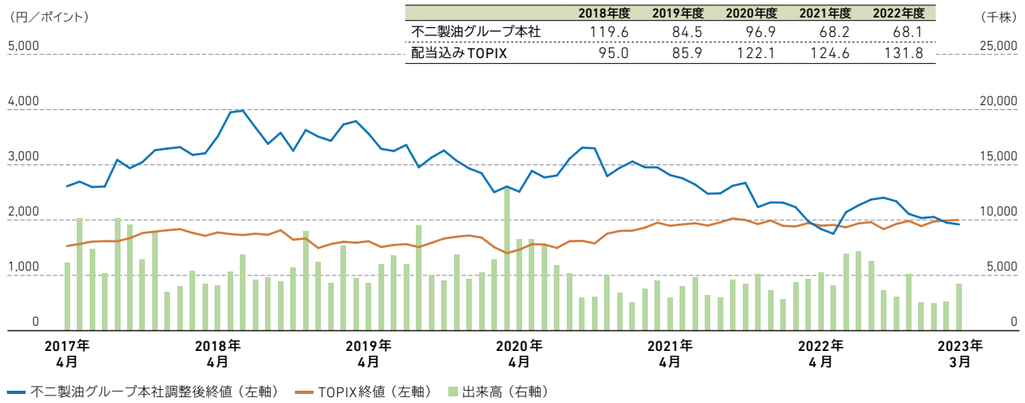
注：1 自己株式1,494千株は「個人・その他」に含めて記載しています。
　　2 千株未満は切り捨てて算出しています。

大株主（上位10名）

株主名	持株数（千株）	持株比率*（%）
伊藤忠フードインベストメント合同会社	36,660	42.59
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	7,679	8.92
株式会社日本カストディ銀行（信託口）	3,230	3.75
全国共済農業協同組合連合会	2,639	3.07
不二製油取引先持株会	1,504	1.75
伊藤忠商事株式会社	1,141	1.33
日本生命保険相互会社	1,100	1.28
株式会社ロイズコンフェクト	1,080	1.25
東京海上日動火災保険株式会社	1,058	1.23
株式会社日本カストディ銀行・三井住友信託退給口	1,000	1.16
計	57,093	66.33

* 持株比率は自己株式（1,494千株）を控除して計算しています。

株価／出来高の推移



TSR（株主総利回り）

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
不二製油グループ本社	119.6	84.5	96.9	68.2	68.1
配当込みTOPIX	95.0	85.9	122.1	124.6	131.8